



豊島区制施行
90周年
実行委員会
企画事業



ジャパンデザインミュージアム構想

街中まるごと
池袋

デザインミュージアム



ジャパンデザイン
ミュージアムを
つくりたいね、
池袋。

**D-8「ジャパンデザインミュージアム構想」は、
区制施行90周年の2022年11月1日(火)から6日(日)まで、
池袋を「デザインの街」にします。**

D-8のジャパンデザインミュージアム構想の一環として、池袋をまるごとミュージアムに仕立て、
デザインを通じてウォークアブルな街“池袋”を再発見していただきます。

暮らしの中のあらゆるモノは、すべて人のために人がデザインしているという
「人とデザインの関係」を知って、楽しむ「ミュージアム」を提供します。

Sunshine City SOLARIUMの「コア」施設と、周辺に設ける「サテライト」を連動させ、
展示や日替わりイベントなどを展開します。

思い思いのルートで歩きながら、デザインを通じて、“池袋”を楽しんでいただければ幸いです。

主催：日本デザイン団体協議会 [D-8]

(一社)日本空間デザイン協会 (公社)日本グラフィックデザイン協会 JA☉DA (公社)日本インテリアデザイナー協会 JIID
(公社)日本インダストリアルデザイン協会 JIDA (公社)日本ジュエリーデザイナー協会
(公社)日本パッケージデザイン協会 JPDA (公社)日本サインデザイン協会 SDA <http://www.d-eight.jp>

共催：豊島区制施行90周年実行委員会 / 豊島区 / (公財)としま未来文化財団 / (株)ホクトデザインルーム
企画・運営：D-8 ジャパンデザインミュージアム設立研究委員会 (JDM) 監修：暮沢剛巳 (東京工科大学教授)
お問い合わせ：日本デザイン団体協議会幹事事務局 Mail: jidasec@jida.or.jp



●協賛企業



乃村工芸社 株式会社 そごう・西武

株式会社セレスポ 株式会社Too 株式会社比風屋 株式会社アジサワ・コーポレーション WACCA池袋

●参加企業



公益財団法人DNP文化振興財団 としまNPO推進協議会 ワイズメック株式会社

D-8「ジャパンデザインミュージアム構想」は、豊島区制施行90周年の2022年11月1日(火)から6日(日)まで、池袋を「デザインの街」にします。

暮らしの中のあらゆるモノは、すべて人のために人がデザインしているという
「人とデザインの関係」を知って楽しむ、「パイロットミュージアム」を提供します



全体構成

展示

イベント

コア Sunshine City SOLARIUM サンシャインシティ ソラリウム

〈常設展示〉
「デザインを通して知る池袋の歴史と
ウォーカブルな街づくり」
ジャパンデザインミュージアム構想紹介
インダストリアルデザイン、パッケージデザイン、
グラフィックデザイン
〈講演会〉
11月2日14:30～15:45
廣村正彰/井原理安/竹内 誠 サインデザイン
(パネルディスカッション)
11月3日15:30～18:00 D-8代表者
〈ワークショップ〉
11月5日11:00～/15:00～ 6日10:00～/14:00～
ジュエリーデザイン
11月4日～5日13:00～ 6日10:00～
街歩きデザイン探訪 サインデザイン

サテライトA トキワ荘マンガ ミュージアム

〈ミニ展示〉
11月1日～3日
パッケージデザイン
空間デザイン
〈レクチャー〉
11月5日・6日
空間デザイン
〈ミニトーク〉
11月6日
パッケージデザイン

サテライトB 自由学園明日館

〈講演会〉
11月1日14:20～17:30
コシノジュンコ
佐藤 卓
〈レクチャー〉
13:20～13:50
インテリアデザイン

サテライトC 西武池袋本店

〈ポスター展〉
11月1日～6日
グラフィック
デザイン

サテライトD 創形美術学校

〈ミニ展示〉
11月1日～6日
サインデザイン

特別会場 リビエラ東京

〈講演会〉
11月3日
12:30～14:30
太刀川英輔
暮沢剛巳

参加申し込みはこちら

詳しくはこちらのサイトからご覧ください。
<http://www.d-eight.jp/info.html>

街歩きウォーカブル・スタンプラリー ※街歩きマップと公式ガイドブック(スタンプラリー付)は、各会場に設置しています。

日本を代表するデザイナーが語る「人とデザイン・新たな街文化の創出」 講演者・パネリストのご紹介



11月1日講演 コシノジュンコ/ファッションデザイナー

22年間パリコレクションに参加。NYのメトロポリタン美術館でのショーの他、各国でファッションショーを通して国際的な文化交流に力を入れる。オペラ「蝶々夫人」「魔笛」からブロードウェイミュージカル「太平洋序曲」(トニー賞ノミネート) DRUM TAOなどの舞台衣装、花火のデザイン等を手がける。2018年京都・パリ友誼協約締結 60周年記念パリ市庁舎にて「能とファッション」。2021年 GINZA SIX 観世能楽堂にて能とファッションショー。2022年大分県立美術館コシノジュンコ「原点から現点」開催。大阪万博シニアアドバイザー、文化庁「日本博」企画委員、イタリア文化功労勲章・カヴァリエール・モンブラン国際文化賞、キューバ共和国友好勲章、2017年には文化功労者顕彰。2021年フランス政府からレジオンドヌール勲章受章。



11月2日講演 廣村正彰/グラフィックデザイナー

愛知県生まれ。田中一光デザイン室を経て、1988年廣村デザイン事務所設立。多摩美術大学客員教授、名古屋造形大学客員教授。グラフィックデザインを中心に、美術館や商業、教育施設などのサインデザイン、CI、VI 計画を多く手がける。主な仕事に、横須賀美術館、9h ナインアワーズ、すみだ水族館、東京ステーションギャラリー、鉄道博物館、アーティゾン美術館、ヨックモックミュージアム、石川県立図書館、そごう・西武、ロフトのアートディレクション、東京2020 スポーツビクトグラム開発に携わるなど。主な受賞に、毎日デザイン賞、KU/KAN賞、SDAサインデザイン大賞、グッドデザイン金賞受賞ほか多数。



11月3日講演 暮沢剛巳/東京工科大学デザイン学部教授

青森県生まれ。専門は美術・デザイン評論、美術館研究。慶應義塾大学文学部卒業後、一橋大学大学院言語社会研究科博士課程中退。その後、武蔵野美術大学、女子美術大学、桑沢デザイン研究所、筑波大学、多摩美術大学、跡見学園女子大学、首都大学東京の非常勤講師を経て、2010年、東京工科大学デザイン学部准教授に就任。2016年、東京工科大学デザイン学部教授に就任。著書に「世界のデザインミュージアム」(拡張するキュレーション)「オリンピックと万博」など。



11月1日講演 佐藤 卓/グラフィックデザイナー

1979年東京藝術大学デザイン科卒業、1981年同大学院修了。株式会社電通を経て、1984年佐藤卓デザイン事務所(現株式会社TSDO)設立。「ニッカビュアモルト」の商品開発から始まり、「ロッテキシリトールガム」「明治おいしい牛乳」のパッケージデザイン、「PLEATS PLEASE ISSEY MIYAKE」のグラフィックデザイン、「金沢21世紀美術館」「国立科学博物館」のシンボルマークなどを手掛けるほか、商品や施設のブランディング、企業のCIを中心に活動。また、NHK Eテレ「にほんごであそぼ」アートディレクター、「デザインあ」総合指導、21_21 DESIGN SIGHT 館長を務め、展覧会も多数企画・開催。著書に「塑する思考」(新潮社)、「マークの本」(紀伊國屋書店)など。



11月3日講演 太刀川英輔/NOSIGNER代表 JIDA理事長

未来の希望につながるプロジェクトしかないデザインストラテジスト。プロダクト、グラフィック、建築などの高いデザインの表現力を活かし、SDGs、次世代エネルギー、地域活性化などを扱う数々のプロジェクトで総合的なデザイン戦略を描く。これまでにグッドデザイン賞金賞、アジアデザイン賞大賞、ドイツデザイン賞金賞他、国内外を問わず100以上のデザイン賞を受賞。日本で最も歴史ある全国デザイン団体 JIDA の理事長を歴代最年少で務める。生物進化から創造性の本質を学ぶ「進化思考」を提唱し、生物学者・経済学者らが選ぶ日本を代表する学術賞「山本七平賞」を受賞。本質的な創造性教育をつくりなおす活動が続ける。



11月3日 パネルディスカッション 洪 恒夫/JDM設立研究委員会委員長

1960年横浜生まれ。1985年武蔵野美術大学卒業、(株)丹青社入社。以来ミュージアム、テーマパーク、博覧会、展覧会等幅広い分野の施設ブランニング、デザイン、プロデュースを手がける。2002年より東京大学総合研究博物館教員を兼務し、ミュージアム・展示等の可能性の実践型研究を推進している。また、所属する日本空間デザイン協会(DSA)を始めとした日本のデザイン7団体で構成する日本デザイン団体協議会(通称D-8)で推進する「ジャパンデザインミュージアム設立研究委員会」の活動にも従事。(現委員長)

11月3日 パネルディスカッション JJDA: 青木敦子 専務理事/JAGDA: 浅葉克己 理事/DSA: 鈴木恵千代 会長/SDA: 竹内誠 会長/JIDA: 太刀川英輔 理事長/JID: 丹羽浩之 理事長/JPDA: 信藤洋二 副理事長